



旋を以て右之事務も適当せり人物を得ん  
 合衆国外務執政閣下、一々違一同人、周  
 了、函以申、就て閣下等、とて爰を對入、  
 旋を得ん事を余も希望し、多々此、趣旨  
 中の有名撰擇、之候、何華威頓政府、之周  
 及大蔵省、に於て使用なせり、之に相應せり  
 昨日、以達、之貴墨、後、手貴國、之運上、所  
 一千八百七十一年、第五月、廿二日



第百二十八号

日本横濱に在る合衆國公使館に於て

大正十一年四月  
 大隈侯爵郵寄贈

114  
 A 2144

1141



事を余より懇請する、右撰任に當るも  
のハ必らず學術に熟達し、實地上経験のハ  
のハして閣下等に命令し、從ひ西実を勉勵  
して其事務小従事する、彼ハ必然とする、  
存し、右に優に貴論に趣并に余より我  
外勢執政に相通、趣急何故少輔及、ハ  
及通達、徹する、貴示に趣曲、了、承、  
世體謹言

三十一、テロクノ花

大藏卿輔閣下